

講習会受講者心得（一般）

1. 健康の維持管理には充分留意すること。万一体調不調の際には、早めに 届け出る事。
2. 服装は、和服を原則とする（但し参段以下は弓道衣可）。立ち順番号（ゼッケン等 は、）その左端が袴紐の結び目の下に当たるようにつける事。
3. 常に時間厳守（5分前準備完了）を心がけ、常に、活気有る態度で受講に 終始する事。
4. 集合時の体形は、名簿の立順に従い脇正面に向かって右から左 5-10名（道場による）とし、（指示があるときはそれに従う）点呼の後相互に着装点検を行う。
5. 受講中は、私語を慎み、みだりに巻藁稽古をすることなく、手隙の際には、適切な場所で見取り稽古に励むこと。
6. 休憩時の喫煙、お茶などは所定の場所を厳守すること。
7. 質疑応答の時間を別に設けるので、講師に一人聞きをしないこと。
8. 受講者は、講師以外の者に質問などしないこと。
また講師以外の者は、受講者に指導しないこと。
講師の指導で教本、副読本にないことについては、講師の独自の指導であり必ずしも正しいとはいえないので心得ておくこと。
9. 弓道教本（第1巻）、及び副読本などを持参すること。
10. メモ、筆記用具は必ず持参すること。
11. 射場の整備、清掃など与えられた役割は責任を持って遂行すること。
12. 道場での所持品、貴重品の管理、履物など整理整頓に心がけ、弓道人 として、配慮を欠くことのないように心がけること。
13. ルールに従い、身勝手な行為は慎むこと。
14. 貴重品は、各自にて管理すること。
15. 弓具の片付けは、講習会が全部終了後おこなうこと。
弓具を片付ける時は、必ず自分の道具であることを確認すること。
16. 講習会は、本来講師に教わる場であり議論する場ではない。
他の受講生の迷惑となる。言い訳の多い者に良射をする人はほとんどいない。

以上